



略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。43歳。横浜市金沢区在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選(金沢区)。現在、公明党神奈川県本部企業団体局次長、学生局次長、金沢支部支部長。

視察・研究活動報告

「調査なくして発言なし」が公明党議員の伝統精神。議会閉会中も市政の重要課題の解決へ、皆さまからお寄せ頂いているご要望の実現へ向け、精力的に視察・研究活動に取り組んでいます。

健康福祉・医療常任委員会視察 (10月25日～27日)

■ 京都市(10月25日)

京都動物愛護センターにて設備、利用状況等を確認。「どこにも行き場のない犬・猫の最終保護施設」ですが、収容能力の限界もあり毎年少なからぬ殺処分も。持ち込まれる絶対頭数を減らさねばなりません。京都独自の「まちねこ活動」(横浜でいう地域ネコ活動)についても聴取しました。



▲センター前にて委員会メンバーで



▲閉鎖した病院の損壊状況を確認

■ 熊本市(26日)

熊本地震では余震・本震と二度にわたり震度7を記録し、熊本市市民病院は2度目の本震で機能が失われ、閉鎖。現地で震災当時の医療体制と今後の病院再建について伺い、閉鎖中の病院内の視察も行いました。災害時にごろ、安全・確実に機能しなければならないのが基幹病院。横浜も備えを万全に!

■ 福岡県久山町(27日)

九州大学と町が協働で行う「久山町研究」。全町民を対象にした検診事業や剖検への取組みなどにより、脳梗塞による死亡原因比率の特定など貴重なデータを残しています。町民の健康意識の向上はもちろん、介護保険の利用減にもつながる先進的な取組みです。



▲久山町庁舎前にて

減災対策推進特別委員会視察 (10月31日～11月1日)



▲石川県庁舎内にて

■ 石川県金沢市(10月31日)

県庁にて「防災土育成体制の強化」事業を視察。市町村、町内会の推薦による、地域密着型の防災士輩出の取組みがユニークです。

■ 新潟県糸魚川市(11月1日)

昨年12月に発生した糸魚川駅北大規模火災。その災害前後の対応や復旧状況について伺い、現地を確認。消防団の機能強化、復興支援などについて、貴重な知見を得ることができました。



▲更地になった焼け跡を視察

発達障害に関する勉強会



10日、片山泰一教授(大阪大学大学院・連合小児発達学研究所)を招き、公明議員団で発達障害に関する勉強会を開催。中高生の引きこもりとの相関関係なども明らかで、乳幼児期における早期診断、早期対応の必要性をあらためて実感。「障害は個人ではなく社会の問題である」という言葉が、深く心に刻まれました。

横浜市会 平成29年 第4回定例会を開催!



12月5日(火)～12月19日(火)まで

会派視察 (11月13日～14日/16日～17日)

■ 福岡市(11月13日)

「孤独死ゼロ」を目指した「見守りダイヤル」の取り組みについて、午前中は市議会、午後からは委託先のNPO法人を訪問し意見交換。安否確認を請け負う専用ダイヤルと専門チームの稼働で、昨年は20名を孤独死から救う成果を挙げています。



▲JR博多駅ビル会議室にて

■ 大分県大分市(14日)



▲大分県庁前にて

県議会にて「介護予防・自立支援」の取り組みを視察。県の主導で地域ケア会議を導入し、軽度の要介護者に対する多職種協働の自立支援を行うことで要介護認定率と介護給付費の大幅な抑制に成功しています。

■ 香川県高松市(16日)

丸亀町商店街振興組合による「まちなかループバス」事業を視察。当初の集客目的から、地域住民の利便性向上に視点を広げて、病院や公共施設も含めたルートに拡大。路線の完全黒字化も達成しています。



▲まちなかループバスにも試乗

■ 愛媛県東温市(17日)

「アートヴィレッジとうおん構想」一坊ちゃん劇場と協働し、「舞台芸術の聖地・東温市」というコンセプトで、市内の自然や建物を活かし、知名度の向上や交流人口の増加を目指す取組みについて伺いました。



▲越智代表取締役より劇場のこれまでの活動について説明を受ける

今年も民生委員制度制定100周年!

横浜市では11月15日に記念の民生委員児童委員大会を開催。永年にわたり民生委員・児童委員としての活動に精励し、地域福祉の増進に尽力された皆さまへの顕彰が行われました。地域の絆の要である皆さまに最敬礼!



▲100周年記念大会はパシフィコ横浜で

新任看護師の誕生を祝福

11月10日、横浜市病院協会看護専門学校での戴帽式へ。戴帽式は即ち卒業式です。「私たちは戴帽にあたり、ここに誓いをたてます。笑顔を絶やさず、患者さんに寄り添う看護師を目指します。安全で安楽な看護を提供するための、正確な知識・技術の習得に励みます。いつまでも初心を忘れず、仲間と共に支えあい、違いに成長することを誓います。」と、一人ひとりの頭上に戴くナースキャップに、誓いを込めて…。



短信「区民の皆さまと共に」



▲六浦東芸能祭 (10月28日)

文化・芸術の秋

各地で地域の親睦を深める有意義な行事。金沢東部ふれあい祭り(西柴・11月12日)、あおぞらふれあいまつり(谷津・19日)、こやすい会展示会(洲崎・19日)など各所に伺い楽しく懇談。秋の味覚や芸術を堪能させて頂きました。



▲片吹文化サロン(11月4日)



▲金沢三曲演奏会 (10月29日)



▲南部市場感謝祭(11月5日)



▲柴漁港さかなフェア (11月11日)

宅建協会横浜南部支部▶
懇親会(11月17日)

各団体との意見交換

11月18日、学童保育連絡協議会の皆さまと懇談。施設の移転に関する課題、キッズクラブとの格差解消などについてご意見を頂きました。多様な児童の学び・育ちの場を担保する、今後の施策に反映させて参ります。



各地の防災訓練を拝見

六浦小(10月28日)、富岡小(11月11日)、六浦中(19日)では早朝から地域の皆さまが集い、体育館の避難所開設、簡易水道・トイレの設置、炊き出しなどを実践。地元消防団や防災リーダー、管工事組合の方々が出勤。大規模火災対応訓練(5日)には、私も消防団の一員として出勤しました。



▲六浦小学校での訓練 (10月28日)



▲大規模火災対応訓練(11月5日)

皆さまの声を お聞かせ下さい

FAX: 045-345-4345

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



メルマガ登録は
こちらから!



空メールを
送信してください